

## 好きなもの

船屋 諭

第2看護学科 34回生

寒くなってくると暖かいものが食べたくなる方が多いと思いますが、私の場合は辛いものが食べたくになります。元々、辛いものが好きで、辛いカレーや中華料理があると聞くと、暇を見つけて足を運んでいます。私が2年前から、ハマっている中華料理店があります。その店の名前は「味仙」と言い、地元では有名なお店です。その店は名古屋にあります。その店を知ったきっかけは、感染管理の認定看護師になるために通学していた学校の友人に誘われて行ったことでした。

私は2年前に感染管理認定看護師になりました。きっかけは、私が脳外科・整形外科病棟に勤務していた時、中心静脈内留置カテーテルや尿道留置カテーテルから感染し、発熱やその治療で苦しむ患者を目の前にしたからです。私は自分に何が出来るかを考え、患者を感染から守り、安全・安心を保証した入院生活を過ごしてもらいたいと思い、感染管理認定看護師を目指しました。そして、なんとか感染管理認定看護師なり、2年が経ちました。今から思えば、私に認定看護師を目指す動機を与えてくださったのは、総合衛生学院での学びがあったからだと思います。現在は、週に1日の活動日に、院内全体の感染を防止するために活動しています。

認定看護師養成課程では、多数の友人と一緒に学び、考え、楽しんだ貴重な名古屋での経験を思い出します。中でも、食に関する思い出が多くあります。先程の中華料理店では、他の友人は「辛い、辛い」と悲鳴を上げていましたが、私一人だけ、「美味しい、美味しい」と喜んで食べてしまいました。今、考えてみると私を店に誘った友人は、皆の辛くて苦痛にゆがむ顔が見たくて、誘ったのだと思いますが、私は平気でした。この辛抱強さは、学院で培われたもののでしょうか？友人の期待を裏切ることになりましたが、私は友人が誘ってくれたことにいつも感謝しています。今年も「味仙」に2回行ってきました。年2回、名古屋で研修があるため、その度に行っています。

これからも、よき友人に支えられながら、患者を感染から守り、安全・安心を保証した入院生活を保証できるよう活動したいと考えております。